

1 議題 「2年生とお楽しみ会をしよう」

2 児童の実態と議題選定の理由

(1) 児童の実態

本学級は下級生の面倒をよく見る児童が多く、新入生の活動の補助を意欲的に行ったり、運動会での縦割り種目に積極的に取り組んだりしている。しかし、友達と協力しながら活動することに苦手意識をもっている児童もいる。

学級活動における話し合い活動や実践を通して、互いの意見を尊重し合いながら協力して活動するようになったが、話し合い活動では、自分の考えを発表することに消極的な児童もおり、一部の児童だけで話し合いが進んでいくことがある。

(2) 議題設定までの経過

本議題は、「卒業まであと半年なので、下級生とかかわりたい。」「1学期は、1年生と触れ合いが多かったので、2学期は2年生と遊びたい。」「2年生を喜ばせて、お互いにいい思い出をつくりたい。」という児童の提案理由によるものである。計画委員会で話し合い、今回の議題に選定され、その後、全員にはかり決定された。

(3) 指導に当たって

全員が主体的に話し合い活動に参加できるように、2年生へのアンケート結果を基に、事前に自分の考えを「話し合いカード」に記入しておくようにする。また、ペアで話し合う時間を設けたり、「司会団支援シート」を活用しながら意図的に指名を行ったりするなど、話し合い活動が円滑に進むようにする。まとめる段階において集団決定する際は、互いの意見の良さを生かし折り合いを付けながら合意形成を図ることができるようにする。

2年生とのお楽しみ会に向けて、互いの意見を尊重し合いながら協力して計画を立て、実践することを通して、学級内の人間関係を深めるとともに、自分たちの力でよりよい学級生活をつくっていかうとする自主的、実践的な態度を高めていきたい。

3 評価規準と目指す児童の姿

観点	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
評価規準	集会の成功に向けて進んで話し合い、決まったことを協力して実行しようとしている。	議題を共通の問題として捉え、提案理由や集会のねらいを理解し、広い視野に立って意見を考えることができる。	話し合いの目標や、集会のねらい、話し合いで決まった内容における役割分担などを理解している。
目指す児童の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい学校生活づくりのために、進んで議題を選ぼうとしている。</li> <li>・準備や集会に進んで取り組もうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会の目的に合った意見を考え、判断し、カードに書くことができる。</li> <li>・集会の目的に合った内容や工夫、係について考え、発言している。</li> <li>・集会の目的を考え、友達と協力し責任をもって準備したり参加したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会を開くために話し合わなければならないことを理解している。</li> <li>・話し合いの進め方や約束を理解している。</li> </ul>

4 活動と指導の見通し

	活動内容	いつ	指導・支援	目指す児童の姿と評価方法
話し合いの準備	・役割分担、議題決定、内容の検討をする。 (計画委員会)	9/18 昼休み	・提案理由、議題の条件を確認しながら議題を選定することや話し合いの内容や役割分担について助言する。	【関心・意欲・態度】 ・よりよい学校生活づくりのために、進んで議題を選ぼうとしている。 〔提案カード・観察〕
	・2年生にアンケートをとる。 (計画委員会)	9/24	・アンケートの結果を集計し、分かりやすい表にまとめるよう助言する。	【知識・理解】 ・集会を開くために話し合わなければならないことを理解している。 〔活動計画・観察〕
	・話し合いカードに自分の考えを記入する。	9/25 朝の会	・決まっていることが共通理解できるよう必要に応じて助言	【思考・判断・実践】 ・集会の目的に合った意見を考

			する。 ・話し合いカードに励ましの言葉等を記入し、話し合いの意欲を高める。	え、判断し、カードに書くことができる。 [話し合いカード]
話し合い	・学級会 「2年生とお楽しみ会をしよう」	9/30 本時	本時の展開参照	
実践	・集会に向けての準備	10/13 }	・協力したり、工夫したりして活動している児童を称賛する。	【関心・意欲・態度】 ・準備や集会に進んで取り組もうとしている。 [観察] 【思考・判断・実践】
	・集会 「2年生とお楽しみ会」	10/29	・一人一人が責任と自信をもって取り組めるよう声をかける。	
振り返り	・集会を振り返り、今後の生活に生かす。	10/29 帰りの会	・自分の態度を振り返り、今後の生活づくりに生かせるようにするとともに、友達のよいところについても認められるように助言する。	・集会の目的を考え、友達と協力し責任をもって準備したり参加したりしている。 [観察・振り返りカード]

5 本時の展開

(1) ねらい

提案理由を基に、互いの意見を尊重し合いながら話し合いに参加することができる。

(2) 準備・資料

話し合いの進め方，司会団支援シート，記録用紙，短冊，話し合いカード

(3) 児童の活動計画

議題	2年生とお楽しみ会をしよう		
提案理由	・卒業まであと半年なので下級生とかかわりたいと思った。 ・1学期は、1年生との触れ合いが多かったので、2学期は2年生と遊びたい。 ・2年生を喜ばせて、お互いに、いい思い出をつくりたい。		
役割分担	司会( )，副司会( )，黒板記録( )，ノート記録( )		
	話し合いの順序	気を付けること	
	1 はじめの言葉 2 司会団の紹介 3 議題・提案理由の確認 4 めあてと決まっていることの確認 ・10月29日(木) ・校庭 5 話し合い (1)どんなことをするか (15分間) (2)どんな係が必要か (15分間) (3)役割分担を 決める。	・大きな声で、は、きりと言う。 ・自分のめあてを言、て、自己紹介する。 ・分かりやすく説明する。 ・話し合いの流れから外れそうなときは、今、何を話しているか確認する。 ・2年生の好きなことを優先して決められるようにする。 ・今までの集会や行事を思い出しながら2年生が楽しめるようにするための準備ができる係を入れてもらう。 ・自分や友達の良かったところや会におけるかんばりたいことを書けるようにする。 ・みんなの意欲が高まるよう、元気に言う。	
	6 決まったことのかめ 7 話し合いの振り返り 8 先生の話 9 終わりの言葉		

(4) 教師の指導計画

話合いの順序	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<p>1 はじめの言葉</p> <p>2 司会団の紹介</p> <p>3 議題・提案理由の確認</p> <p>4 めあてと決まっていることの確認</p> <p>5 話合い</p> <p>(1) どんなことをするか。</p> <p>(2) どんな係が必要か。</p> <p>(3) 役割分担を決める。</p> <p>6 決まったこと確かめ</p> <p>7 話合いの振り返り</p> <p>8 先生の話</p> <p>9 終わりの言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話合いがスムーズに進められるよう、司会団には「話合いの進め方」を参考にしよう助言する。</li> <li>・自分の意見を記入した話合いカードを手元に置き、全員が意見をもって話合いに臨めるようにする。</li> <li>・2年生へのアンケートの結果をまとめたものや決まっていることを掲示させる。</li> <li>・理由を付けて発表できるように助言する。</li> <li>・提案理由を意識し、2年生が楽しめるような集会在提案できるよう助言する。</li> <li>・話合いの流れや賛成、反対マークなどの掲示物を活用させる。</li> <li>・話合いが停滞したときは、ペアで話合う時間を設けたり、司会団支援シートを活用したりするよう助言する。</li> <li>・少数意見を生かしながら合意形成を図ることができるように助言する。</li> <li>・(3)については、時間があれば話し合うこととする。</li> <li>・よかった点や課題について自己評価するとともに、友達の良かった点などについても相互評価ができるよう助言する。</li> <li>・提案理由を意識した発言や学級全体を考えた建設的な発言、意欲的に参加していた児童を称賛するとともに、今後の課題を伝える。</li> <li>・計画委員へねぎらいの言葉をかけるとともに、実践への見通しをもたせ、事後の活動への意欲が高まるように言葉かけをする。</li> </ul>	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集会の目的に合った内容や工夫、係について考え、発言している。</li> </ul> <p>[観察・話合いカード]</p> <p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話合いの進め方や約束を理解している。</li> </ul> <p>[観察]</p>

6 事後指導

- ・集会に向けて、協力したり工夫したりして活動している児童を称賛する。
- ・集会では、一人一人が責任と自信をもって取り組めるよう励ましの言葉をかける。
- ・集会後、自分の態度を振り返り、今後の生活づくりに生かせるようにするとともに、友達のよいところについても認められるように助言する。